

# プラチナ・エイジ大学講座

受講生  
募集中

テーマ：「国際社会と日本人論」

やしま学園大学

検索

講座ラインナップ

\*インターネットを使って、ご自宅でもライブ受講が可能です

講座記号・講座名	講師名	ライブ配信日時
	講座概要	
講座記号A 俳諧人物伝	中田 雅敏 (本学教授)	2009/9/5(土)、7(月)、21(月)、28(月) 各日14:40~15:25、15:30~16:15
	俳諧は人を熱中させるものがある。芭蕉も「俳魔」といっている。芥川龍之介の漢詩にも「詩魔禅室を窺がう」という一節がある。明治を迎える頃に越後高田藩の武士で井上剌三という人物は、武士を捨てて、ふらりと伊奈にやってきた。信州伊奈谷駒ヶ根で乞食となって三十年間もここで過ごした。井上井月と名乗りよい句をたくさん残している。学問者芸に通じ、村の人が食や酒を振舞うとその礼に立派な書を残した。こうした人物が俳人にはたくさんいる。	
講座記号B アメリカ経済をみる眼 —日本が学ぶもの—	埴 武郎 (本学専任講師)	2009/9/6(日)、20(日)、26(土)、10/3(土) 各日13:00~14:30
	人口3億人を超え、世界GDPの2割を占める超大国・人種社会アメリカ。2006年夏に始まる一連の金融危機は日本を含め「世界同時不況」を巻き起こしました。大不況のなか救世主のごとく登場したオバマ大統領は、矢継ぎ早に大型の財政出動を展開し、世界の注目を集めています。本講座(全4回)では、アメリカ経済や財政の時事問題を扱いながら、政府による対応策や仕組みを紹介し、日本では知れないアメリカ経済社会の本質や謎に迫ります。その中から日本が学ぶべき示唆も探り出します。	
講座記号C 武道の世界	大石 純子 (本学准教授)	2009/9/11(金)、18(金)、25(金)、10/2(金) 各日14:40~15:25、15:30~16:15
	「武道」という言葉、日本人ならば誰でも知っていると思います。そしてそれが我が国の伝統文化であることについて異論はないでしょう。でも、その具体的な内容については、いまひとつはっきりしないのではないのでしょうか? この講座では、武道に関するさまざまなトピックを取り上げ、武道についての理解を深めてもらいたいと思っています。	
講座記号D 日本語のすがたを とらえる —身近なことは再考—	石田 尊 (本学准教授)	2009/9/17(木)、10/15(木)、11/19(木)、12/17(木) 各日14:40~15:25、15:30~16:15
	ふだん何気なく触れている日本語という言葉も、新鮮な観察対象として、あらためて取り上げていきたい。日本語の音や文法のしくみについて少し考えてみると、知っているようで知らないことはのしくみが見えてくる。助詞やアクセント、ら抜き言葉等の個別のトピックについての観察を掘り下げる1~7と、日本語の特徴の整理を重視した内容の8とで構成する。ただし8も、具体的な事例の検討を中心とする。	
講座記号E 旅と日本人	秋吉 正博 (本学准教授)	2009/10/9(金)、16(金)、23(金)、30(金) 各日14:40~15:25、15:30~16:15
	古くから旅をめぐる話題は尽きない。遠い別世界にあこがれて旅立つ人もいれば、よく知られた近い土地に出かけて楽しむ人も多い。日本古代を中心に、旅にまつわる記録・物語をいくつか取り上げ、そのさわりを読み、先人たちのさまざまな旅を垣間見てみたい。	
講座記号F 日本人と「宗教」	平良 直 (本学准教授)	2009/10/12(月)、19(月)、26(月)、11/2(月) 各日13:00~13:45、13:50~14:35
	日本におけるいくつかの特徴的な宗教伝統をとりあげ、歴史的文献や資料をもとにコンパクトに解説しながら日本人の豊かな精神世界に触れていきます。	
講座記号G 日本人の倫理観 —近代日本の文化と倫理観を 考える—	水野 建雄 (本学教授)	2009/10/13(火)、27(火)、11/10(火)、24(火) 各日13:00~13:45、13:50~14:35
	まず著名な二人の西洋知識人からみた日本の文化、倫理観を問題として提起します。以後、明治以降の近代の時代を強烈な問題意識をもって生きぬいた文学者、思想家、知識人の個性あふれる魅力的な生きざまを通して近代倫理の諸相を照射してみます。	
講座記号H 日本人と国際協力	江田 英里香 (本学専任講師)	2009/11/6(金)、13(金)、20(金)、27(金) 各日13:00~13:45、13:50~14:35
	国際協力という自分たちの生活には疎遠だと考えがちですが、私たち日本人の生活と世界の現状は切っても切り離せない状況にあります。自給率が非常に低く、輸入に頼って生活している日本にとって、世界の国々の問題は私たちの問題であるといっても過言ではありません。それ以上に世界をリードする国として、困っている国々を人々を放っておくことはできません。本シリーズでは、世界の現状を理解した上で、日本が実際に行っている活動を考察し、実際に私たちが身近にできる活動を考えていきます。	
講座記号I 日本の学校 —今と昔—	田中 マリア (本学専任講師)	2009/11/9(月)、16(月)、30(月)、12/7(月) 各日13:00~13:45、13:50~14:35
	いま、私たちを取りまく環境は大きく変わってきています。かつて「まなびや」と呼ばれ、はしらは落書きをしていた木造校舎も、いつの間にか鉄筋校舎に建て替えられ、今ではインターネットで授業を受けることも可能な時代となりました。いつでもどこでもその気にさえなれば学べる社会、そんな生涯学習社会はもうすぐです。本シリーズではプラチナ世代からティーンエイジ世代までの学校の変遷を概観することで、世代を超えたコミュニケーションの可能性を提供します。	
講座記号J 日本の商人道	沼倉 佑栄 (本学教授) 山本 格 (本学教授) 秋吉 正博 (本学准教授)	2009/12/1(火) : 14:40~15:25、15:30~16:15、2009/12/22(火) : 13:00~13:45、13:50~14:35 2010/1/12(火) : 14:40~15:25、15:30~16:15、2010/1/26(火) : 13:00~13:45、13:50~14:35
	相変わらず不祥事が世の中で起こっています。組織風土がなせる業か、人間の弱さ、性なのか、はたまた有史以来からの伝統・習慣なのか、あきれて、しょうがないと思っている人も多いと思います。先人は今日のことを予想したのか、人間の弱さ、本能、煩惱からくる弱点を見通したのか、昔から人間の歩むべき道、商人が歩むべき道、道義を示し、啓蒙をしていました。この商人道シリーズは先例を振り返り、自らの戒めのためにも、先哲の言動を窺ふべく、江戸時代から昭和にかけての先人の教えを振り返る良い機会としての試みをまとめたものです。	

## 受講の方法

■ご希望の講座を、プラチナ・エイジ大学講座ラインナップから選択してください。2講座以上をセットで申込みば受講料の割引があります。一般受講料が割引かれた受講料です。6講座以上お申込みの場合の料金については下記事務局にお問合せください。\*受講料以外に登録料3,000円(税込み)が必要です。ただし、登録料の有効期限はありません。

■本講座は、ご自宅のパソコンでライブ配信受講していただきます。本学独自のライブ配信受講は、教室で受講するのと同じような臨場感があります。当日受講できない場合は、オンデマンド受講(\*)することもできます。

また、横浜本学キャンパスにお越しいただき通学受講することも可能です。通学受講の際は、必ず受講票をお持ちください。

\*本講座では、ライブ配信された授業を収録して、後からオンデマンドで配信します。オンデマンド受講とはそれを受講する形態で、期間中は何度でも視聴できます。ただし、チャットでの参加はできません。

■講座内容・受講方法の詳細と講師紹介については、本学ホームページをご覧ください。

■本講座は、八洲学園大学エクステンションeラーニングシステムYue(ユー)を使います。

## 受講の流れ

講座 下記該当受講に○印を	一般受講料	本学在学生・卒業生 受講料	講座記号 講座ラインナップ(記号A~J)をご記入ください
5講座セット受講	34,000円	32,000円	/ / / /
4講座セット受講	27,200円	25,600円	/ / / /
3講座セット受講	21,600円	20,400円	/ / /
2講座セット受講	14,400円	13,600円	/ /
1講座受講	8,000円	6,500円	/
申込者区分	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 本学在学生または卒業生		
(フリガナ) お名前			
ご住所	都道府県から、マンション等にお住まいの方は建物名、室名などもご記入ください。 〒 -		
連絡先 電話番号	連絡の取りやすい携帯又は固定電話の番号を記載してください。		
受講方法	<input type="checkbox"/> ライブ配信受講(Yueシステム利用) <input type="checkbox"/> 来校して受講		
メール アドレス	*ライブ配信受講の方は必ず記載してください。携帯メールアドレスは無効です。		

### 申込方法

ホームページ 本学ホームページからエクステンションセンター「プラチナ・エイジ大学講座」で、必要事項をお送りください。  
メール 上記項目を記載し、u-yue@yashima.ac.jp までお送りください。  
ファックス 上記申込用紙にご記入いただき、FAX 045-324-6961までお送りください。

### お振込み

メール又はFAXを送信後、受講料を申込者名義でお振込ください。(振込手数料はご負担ください)  
《振込先》 リソな銀行玉造(たまつくり)支店(普通預金)1879990 ヤシマガクエンダイガクリジチョウ ワダヒロヒト

### 申込受付

申込みと受講料のお支払いを確認後、ライブ配信受講の方にはIDとパスワードをメールでご案内します。来校して受講される方は、受付完了後受講票をお送りします。なお、各講座には定員があります。定員に達した場合には受講をお断りすることもあります。

### 受講準備

(ライブ配信の方のみ)パソコン環境設定をしていただく必要があります(windows2000以降のパソコンのみ受講可能)。  
ホームページ(<http://www.yashima.ac.jp/univ/>)を参照し、受講開始までに設定してください。

### 受講

開講日時に横浜本学キャンパスへ登校するか、eラーニングシステムYue(ユー)を通じてライブ配信で受講してください。所定の期間内にオンデマンド(録画)受講することもできます。

### 修了

原則、スクーリング(ライブ受講含む)出席率80%以上に達した方は、修了証を発行いたします。(発行手数料1,000円)

9月開講講座の申込受付中.....8月29日(金)第1次締め切り  
9月以降開講講座の申込受付期間.....8月29日以降もお申し込みできます。  
開講する月の前月28日までにお申込みください。

#### ■ お問い合わせ ■

八洲(やしま)学園大学 エクステンションセンター事務局 電話(直通)045-317-4401  
\*交通アクセス JR横浜駅東口徒歩10分 横浜市営地下鉄高島町駅徒歩1分